

令和3年度(R2年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市勤労者センター>

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成30年4月1日 ～ 令和3年3月31日
3. 業務の範囲	(1) センターの使用許可に関すること。 (2) センターの維持管理に関すること。 (3) 勤労者等の福祉増進を目的とした事業の運営に関すること。 (4) 使用料等の徴収、収納に関すること。

採点表		評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※新型コロナウイルスの影響を受けているため、令和2年度に限り、一律4点で配点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	■H29年度管理期間 平均利用率 全体利用率 (44.0+34.5+47.5)/3=42.0% 大研修室 (1,547時間/293日×12時間)=44% 会議室A (1,211時間/293日×12時間)=34.5% 会議室B (1,669時間/293日×12時間)=47.5% ■H30年度管理期間 平均利用率 全体利用率 (39.5+37.2+49.6)/3=42.1% 大研修室 (1,383時間/292日×12時間)=39.5% 会議室A (1,302時間/292日×12時間)=37.2% 会議室B (1,738時間/292日×12時間)=49.6% ■R1年度管理期間 平均利用率 全体利用率 (41.4+37.0+54.9)/3=44.4% 大研修室 (1,437時間/289日×12時間)=41.4% 会議室A (1,286時間/289日×12時間)=37.0% 会議室B (1,906時間/289日×12時間)=54.9% ＜新型コロナの影響＞ 休館:令和2年4月6日(月)～5月25日(月) 時短:令和3年1月18日(月)～3月7日(日) ※20:00まで(1時間の短縮) 292日×12時間－(34日×12時間+34日×1時	4点			
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※新型コロナウイルスの影響を受けているため、令和2年度に限り、一律4点で配点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	95%未満～85% 3点	■H29年度利用人数 25,600人(+1,866名) ■H30年度利用人数 26,125人(+525名) ■R1年度利用人数 28,729人(+2604名) ■R2年度利用者数 23,729人(-5,000名) 新型コロナの影響を受け、感染症予防対策として収容人数を1/2に制限しているため、特に会議室A、Bにおいて利用者数が減少。	4点			
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	勤労者センターをより幅広い方に利用してもらうため、偏りを少なく広いジャンルで、更に利用者どうしの交流が生まれ、継続性のある企画実施をしている。	仕様書以上 12点	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多世代交流会を開催することが難しくなる中、毎年恒例となっている卓球教室の開催、うきうきストレッチは日程の変更、分散開催することで実施されている。また、周知方法の変更により、今までの利用者のみでなく、地域の人々も巻き込む企画運営が実施されている。	12点			
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2～0点	メインテーマとしていた利用者間の交流会、多世代交流会が新型コロナウイルスの影響で中止となり、事業実施数は68回(前年度比△19回)となったが、形式や日程の変更しながら自主事業の運営を実施することで、利用者のニーズに答えた企画運営が実施されている。	期待以上 12点	事業実施回数は、前年度と比較して減少しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け様々なイベントが中止となる中、「Xmasふれあいコンサート」「大幸会ふれあい交流会」を予防策を徹底し、形式、日程を変更し、入場制限をしながら開催されている。また、コロナ禍においても利用者が安心して参加出来る環境が整えられ、利用率の減少を抑えることができた。	12点			
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	1日1回以上の清掃等実施されている。	適正(普通) 2点	仕様書に定める回数実施。館内清掃、敷地内外の除草実施。	10点			
			②保守・点検			空調機器は年3回(5月、8月、10月)点検実施	適正(普通) 2点	法定点検、日常点検ともに適正に実施されている。				
			③保安・警備			1日1回以上の施設内見回り、月1回の非常用通報装置点検実施、年2回の消防訓練実施、年1回の防火対象物の定期点検実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
			④小規模修繕			事務所横倉庫水銀灯スイッチ移設工事、網戸工事、流し台排水トラップ取替工事、男子トイレ・女子トイレ洗面台の自動水洗化、会議室Aブラインド修理、2階大研修室換気扇取替工事、外灯LEDコンセント工事と取付工事、2階大研修室蛍光管取替工事	適正(普通) 2点	日常的な見回りにより、劣化や故障は早期に対応。修繕だけでなく、コロナ禍においても安心して快適に利用できるよう改善を進めている。				
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			点検が適正に実施されている。	適正(普通) 2点	日常的な見回りが実施されている。				
		(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	効率的に業務ができるよう、改善が実施され、利用者の利便性の向上に努めている。	10点			
			②環境への配慮			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	ごみ減量化の普及促進活動団体への協力を実施。新型コロナ感染防止のために、除菌をはじめ、レイアウトの変更等実施し、利便性・衛生面の向上につながった。				
			③バリアフリー			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	移動の妨げにならないよう整理整頓の実施。また、設計上の利用者の不便さは職員によるサポートでカバーされている。				
			④備品管理			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	花台の下側にゴム製のキャスターの取付。				
			⑤個人情報保護			事故なし	適正(普通) 2点	受付に2脚あった椅子を1脚にし、間隔をあけることで個人情報保護に努めた。				
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入÷支出＝9,420,711/10,639,545＝88.5%	100%未満 3点	支出が収入を上回っているのは、定期的な点検をもとに修繕箇所に迅速に対応していること、積極的に施設改善を行っている事による。	3点				
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	消毒前と後の区別、靴着脱場所への椅子の設置、利用率の高い大研修室の修繕が実施されている。	期待以上 9点	新型コロナウイルス感染症の対策にも柔軟に対応。利用者からの要望への対応はもちろん、利用者の利用頻度の高い大研修室の修繕を行い利用者の満足度を向上させている。	9点			
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	4件の苦情申請があり、適切に対応した。	適正(普通) 4点	建物、設備の老朽化に関する苦情や、定期利用者の申請方法について苦情があったが、適切な対応、市への共有が行われている。	4点			
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	企画イベントのPRと報告、おもてなし、大幸会の運営サポート、駐車場の車止めブロックの追加、駐車場のフェンス下部のカット、やってみよう卓球プラス！の開催	期待以上 13点	来館者により快適に過ごしてもらえるよう配慮がされている。また、新型コロナの影響を受けてすべてを中止にするわけではなく、大幸会の運営サポートや、卓球教室においても、出来る限り開催できるよう、活動のサポートが実施されている。	13点			
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れ等、特になし。	遅れ・不備なし 減点なし	遅れ・不備なし	0点			
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点			
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・良好な管理がされている。 ・利用者の視点に立ち、施設清掃・改善・事業実施が行われている。	合計81点	良好		